

戦争といふものは、見たくない……

【日本国が国際平和へ貢献する、日本文明への道】を、どう歩みうるか。

失はれた三十年以上といふ、ひと世代。

しかし、拜金主義には、躍をどらされすぎず、日本民族としてへなにか大切なものゝを、無意識に、準備してきたのではないでせうか。

令和日本国憲法案

<http://www.jomaca.join-us.jp/kempo.pdf>

この令和日本国憲法案が、いよいよ日本文明の開化へ、刺激となりうるでせうか。

日本国の方針の論理と、なりえてゐるでせうか。

〈超近代開拓運動〉(本文末尾参照)を、日本国において具体化する、応用問題の解が、令和日本国憲法案です。

〈超近代開拓運動〉として理想の政党を準備するには、時間がかかります。山田学は、次善策として、ある既存政党を応援してをります。が、与野党問はず、令和日本国憲法案の全部または一部に、賛同してください。公衆の議論には、公開あるいは非公開にて、より詳しい解説および討論をさせていただきます。公開メール arigatou@image.ocn.ne.jp へ、お気軽にご連絡いただけますか。

諸民族の自立と協同のために、まづ日本国民がどう協同していきうるか。

諸政党あるいはその再編が、どう協同していきうるか。
現行憲法について「神学論争」してゐる場合ではない。
むしろ縄文時代からの民衆の本音にて、はじめて、

〈自立日本国〉

を創るべし。